

● 歯科矯正学講座 Department of Orthodontics

1. 所属構成員等

教授 飯島重樹
講師 太田 信(科長併任)
助教 後藤 翔, 山本早織, 椎木 甫
非常勤講師 赤柴豊英, 長谷川雅, 堀井和宏, 和島武毅, 樋口育伸, 黒木大雄
大学院生 北野正紘, 竹本瑞季, 廣安 諒

2. 研究テーマ

1. 矯正歯科治療におけるバイオメカニクス Biomechanics in Orthodontic treatment
2. 不正咬合の早期治療 Early treatment for malocclusion
3. 歯の先天性欠如 Tooth agenesis
4. 矯正用ブラケットの接着システム Adhesive system for orthodontic bracket
5. 感染予防および衛生管理対策 Infection prevention and hygiene control measures
6. 治療およびオーラルフレイルの予防に関係した支援デバイスの開発 Development of assistive devices related to treatment and prevention of oral frailty
7. 歯科用器具・器材, 材料, 治療法の開発 Development of dental instruments, equipment, materials, and treatment methods
8. 歯, 歯列, 顎運動および骨組織の静的および動的な3次元測定と有限要素法による応力解析 Static and dynamic 3D measurements and finite element stress analysis of teeth, dentition, jaw movement and bone tissue
9. 骨の生物学的研究 Biological research in bone

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

1. 第40回甲北信越矯正歯科学会総会および学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日, 黒木 大雄
2. 特定非営利法人日本ベッグ矯正歯科学会第46回大会, 東京都, 2025年11月9日, 亀田剛(大会長)

6. 国際交流状況

1. The Charles H. Tweed international foundation for orthodontic research のインストラクターとして指導を行っている.

7. 外部研究費

記載事項なし

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

1. *Masahiro Kitano, Shin Ota, Shigeki Iijima, Ichiro Ogura. Relationship between facial types and alveolar crest cortical bone thickness and CT values determined by multidetector computed tomography. ☆◎Dentistry journal. 2025; 13: 437-445. doi : 10.3390/dj13090437.
2. 鈴木清祐, 寺田員人, 亀田 剛, 小林さくら子. 日本歯科大学新潟病院矯正歯科における新規来院患者の実態調査— 2012 (平成24)年1月から2021(令和3)年12月の10年間—. ☆◎甲北信越矯正歯科学会雑誌. 2025; 33: 57-63.
3. Takashi Kameda, Makoto Sakamoto, Kazuto Terada, Shunya Oka, Sakurako Kobayashi. Tongue-controlled intraoral pointing device that promotes perioral muscular activity and saliva secretion during operation of information and communication terminals. ○Dental Materials Journal. 2025; 44: 334-345. doi : 10.4012/dmj.2024-295.
4. 石井義人, 長江恒樹, 坂本 信, 亀田 剛, 森清友亮, 坂上勇太. コーンビームCTとモーションキャプチャおよび口腔内座標系を組み合わせた新たな顎運動解析システムの開発. ☆◎臨床バイオメカニクス. 2025; 46: 259-266.

C. 解説・総説

1. 亀田 剛. KBT マルチブラケットシステムの実際 — いつ始めて、どう動かし、いつ終わらせて、どう保定するか？. ○Journal of Begg Orthodontics. 2025; 45: 3-14.

D. 報告・紀要

1. 吉田早織, 飯島重樹. 日本歯科大学新潟病院における歯科矯正用アンカースクリューの使用状況. ○甲北信越矯正歯誌. 2025; 33: 16-20.
2. 阿瀧濱陽子, 嶋本純也, 堀井和宏. 小白歯及び上顎左側第二大臼歯抜去を行った叢生を伴う片側 Angle II 級上顎前突ハイアングル症例. ○甲北信越矯正歯誌. 2025; 33: 39-47.
3. 渡辺有理, 長谷川優, 飯島重樹. 矯正治療単独でカモフラージュ治療を行った骨格性下顎左方偏位症例の長期経過. ○東京矯正歯科学会雑誌. 2025; 35: 134-140.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 太田 信, 渡辺有理, 瀬戸淑子, 水谷太尊, 城井友幸, 戸谷収二, 飯島重樹. 著しい骨格性Ⅲ級症例に対して外科的急速口蓋拡大術(SARPE)と上下顎移動術により治療した1例. 第35回日本顎変形症学会学術大会, 福岡県北九州市, 2025年6月5-6日
2. Shunya Oka, Takashi Kameda, Daisuke Torii, Takeo Tsutsui, Shuichi Tsubura, Akane Imai. Fucoidans have many useful properties for oral healthcare. . The 103rd General Session & Exhibition of the IADR IADR Pan European Regional Congress, Barcelona, Spain, 2025年6月25-28日
3. 和島武毅, 桜田明宏, 堀井和宏, 関康弘, 澤端喜明. 上顎側切歯の矮小歯など問題をかかえる症例への対応. 第40回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日
4. 嶋本純也, 堀井和宏. 水平埋伏歯の整直を行った叢生の1治療例. 第40回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日
5. 和島武毅. 上顎側切歯に矮小歯を伴うアングル I 級叢生症例. 第40回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日
6. 堀井和宏, 桜田明宏, 和島武毅. アングルⅢ級叢生抜歯症例(マウスピース型カスタムメイド矯正装置による治療). 第40回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日
7. 阿瀧濱陽子, 堀井和宏. 叢生を伴うAngleⅢ級subdivisionハイアングル開咬症例. 第40回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日
8. 吉田早織, 太田信, 飯島重樹. 下顎骨側方偏位を伴うAngleⅢ級症例. 第40回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日
9. 齊藤久絵, 森川頌也, 瀬戸淑子, 飯島重樹. 下顎左側第二大臼歯の水平埋伏を伴う叢生症例. 第40回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県新潟市, 2025年6月29日

10. 渡辺有理, 椎木甫, 吉田早織, 内田喜昭, 長谷川優, 飯島重樹, 村松実. 一期治療で contraction quad-helixを使用した鉤状咬合を伴う歯槽性上顎前突症例. 第84回日本矯正歯科学会学術大会, 北海道札幌市, 2025年9月29日-10月1日
11. 馬谷原琴枝, 飯島重樹, 納村泰弘, 清水典佳. 上下顎前突症例における歯科矯正用アンカースクリューとJフックヘッドギア固定による歯列移動の差異. 第84回日本矯正歯科学会学術大会, 北海道札幌市, 2025年9月29日-10月1日
12. 亀田 剛, 坂本 信, 寺田員人, 岡 俊哉, 小林さくら子. 顎運動や舌運動による支援機器の操作は口腔周囲環境を改善する —矯正歯科領域への応用の可能性. 第84回日本矯正歯科学会学術大会, 北海道札幌市, 2025年9月29日-10月1日
13. 石井義人, 坂本 信, 廣谷日南, 亀田 剛, 近江孔哉, 坂上勇太, 森清友亮, 小林公一, 坂井幸子, 平元和彦. CBCTとモーションキャプチャによる個人固有座標系に基づく三次元顎運動解析システム. 日本臨床バイオメカニクス学会 第51回学術集会, 京都府京都市, 2025年11月7-8日
14. 亀田 剛. KBT システムの症例と実際・その対処法. 日本ベッグ矯正歯科学会第45回大会, 新潟県新潟市, 2025年11月9日
15. 竹本瑞季, 椎木甫, 飯島重樹, 三上正人. 希少糖のStreptococcus mutans, Porphyromonas gingivalis および歯肉線維芽細胞の増殖に対する影響. 令和7年度大学院研究中間発表会, 新潟県新潟市, 2025年12月9日
16. 岡俊哉, 亀田剛, 螺良修一, 今井あかね. 口腔の健康維持に貢献する生体材料フコイダン. 第57回歯科保険研究会プログラム, 新潟県新潟市, 2026年2月18日

G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 飯島重樹. 重度歯周炎患者における歯科矯正とその管理. 令和7年度歯学会大会, 東京都, 東京都, 2025年6月7日
2. 飯島重樹. Courseで学ぶTweed法の治療. Pre-Tucson course 日本Tweed矯正歯科研究会, 講演等の種類, 東京都, 2025年11月10日~12日